<フット・プリンツ > One night a man had a dream. He dreamed he was walking along the beach with the LORD. Across the sky flashed scenes from his life. For each scene he noticed two sets of footprints in the sand: one belonging to him, and the other to the LORD. When the last scene of his life flashed before him, he looked back at the footprints in the sand. He noticed that many times along the path of his life there was only one set of footprints. He also noticed that it happened at the very lowest and saddest times in his life. This really bothered him and he questioned the LORD about it: "LORD, you said that once I decided to follow you, you'd walk with me all the way. But I have noticed that during the most troublesome times in my life, there is only one set of footprints. I don't understand why when I needed you most you would leave me." The LORD replied: "My son, my precious child, I love you and I would never leave you. During your times of trial and suffering, when you see only one set of footprints, it was then that I carried vou."

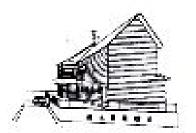
訳 ある夜、ある男性が、 主イエスと共に海岸を歩いている夢 をみた。 大空には、彼の人生の一コマーコマが写しだされ、 そ れぞれのシーンには、二組の足あとが 砂の上にあるのに彼は気 がついた。一つは彼のもの、そして、もう一つは主イエスのもの であった。人生の最後のシーンが写しだされた。 彼は後ろを振り 返り、砂上の足あとをみた。 彼はその中で何度も、足あとが、 た った一組だけになっていたことに気がついた。だがそれは彼が 人生の中で最も落ち込み、 悲しみに満ちていた時であった。 そ のことで彼は悩み、主に聞いた。「主よ、かつて私があなたに従う と決心したら、あなたは全生涯、私に伴ってくださると言われまし た。 しかし私は、人生の最も苦しかった時に 一組の足跡しかな かったことに気がつきました。 あなたを一番必要としていた時に、 なぜあなたは 私を見離したのかわかりません」、主は答えられた ...「私の最愛の子よ、私はあなたを愛している。 そして、決してあ なたから離れはしない。 あなたの試みの時、悩みの時、 足跡が 一組しかなかったのは、その時、私があたなを背負っていたから なのだよ。」

最悪の時に神様は代わって物事をなして下さるのです

## 週

## 報

2010年 1月 17日



伝えよう 救い主を 迎えよう 主の民を

## 清水草薙キリスト教会

牧師 村上 定幸

ユース礼拝 毎日曜日 午前 9:00 礼拝式 毎日曜日 午前 10:30 (聖餐式 第一日曜日) 夕礼拝式 毎日曜日 午後 7:00 エステルの会 毎水曜日 午前 10:30 聖書研究祈祷会 毎水曜日 午後 7:00 ホームページ http://kusanagi.church.jp/

> 〒424-0885 静岡市清水区草薙杉道3丁目2-26 ②054-345-4070 E-Mail grace@big.jp 振替口座 00890-6-214042